

みどり福祉ホーム通信

みどり福祉ホーム●横浜市緑区十日市場町 808-3 Tel.045(984)7878 / にじいろ ●横浜市緑区小山町660-25 Tel.045(482)3717

新入利用者 歓迎会

みどり福祉ホーム
NPO法人
令和4年度



さくま しゅうた
佐久間 柊太さん

上菅田特別支援学校より「にじいろ」の仲間となりました。ウルトラマンを見ることが大好きで、毎日欠かさず牛乳を飲んでいる笑顔が素敵な男性です。

ながい ひなえ
長井 日苗さん

若葉台特別支援学校より「にじいろ」の仲間になりました。ジャニーズの「スノーマン」が大好きで、いつも元気な印象の女性です。

まむら
木村 そらさん

音楽に合わせて指揮する姿はまさに本物！特に合唱曲が好きです！ジェットコースターやおぼけやしみが好き！様々な音楽が入り混じるホームにとって期待のニューフェイスです！

かつまた なのは
勝俣 菜花さん

とにかくよく笑う女の子！お笑いが好きだそうです！ホームでも色々な人にツッコミを入れる姿が印象的です！木村さんとは幼少期からずっと一緒なんだとか・・・



みどり福祉ホーム
にいいろ



みどり福祉ホーム

今年度、みどり福祉ホームとみどり福祉ホームにじいろで各2名ずつ計4名の新たな仲間を迎え入れることができました。感染症の流行を踏まえ、ご家族のみの参加とはなりましたが、和やかな雰囲気の中で各所にて行われました。みどり福祉ホームは新たな仲間を加え、総勢17名、にじいろでは13名となりました。新しい仲間が加わると毎年思うのですが、新しい風を感じます。好きな曲を聞いたときに流行りの最新曲だったり、iPadの操作が完璧だったり。時代の変化とともに変わることもありますが、NPO法人みどり福祉ホームとして変わらなない大切な「思い」を忘れず、いたいと思います。

NPO法人みどり福祉ホームは主に重度心身障害の方たちを支援する事業所です。みどり福祉ホームにじいろは、地域の主に医療ケアの必要な方たちを支援するために立ち上げました。1年が経ち、新しい仲間も迎えられることが出来皆様に感謝しています。障害が重くても、地域の中で生き活きと暮らすことを目標に利用者の方たちと日々笑い、喜び合っています。彼らと過ごしていると、ちょっとそこまでのドライブや買い物など日々のささやかなことの大切さに気付かされます。これから利用者の方にもみどり福祉ホームに明日も来たいと思ってもらえるよう前を向いていきたいです。

みどり福祉ホームにじいろ 地域交流 インタビュー



今回はみどり福祉ホームにじいろの大家さん
宮田さんご夫妻ににじいろ広報部が
インタビューをしました。

大家さんへのインタビュー

宮田昇さん 宮田明子さん



大家さんのお仕事は？

行政書士です。行政手続きや相続についてのこ
と、成年後見、遺言などをどのように書けば良
いかアドバイスする仕事です。

なぜ、にじいろの大家さんになったのですか？

「もともと両親の畑だった土地の維持管理をす
るためや、利用する人達に必要な施設であると
心を動かされたから。」

小山町にどのくらい住んでいるのか？

「現在64歳、生まれてからずっと住んでいてサ
ラリーマン時代は3年離れた時があった。妻
は、結婚してから36年いっしょに住んでいる。」

趣味はなんですか？

「ゴルフをしています。ハンディ17（昇さん）
朝と夕方に散歩をしています。景色をみたり季
節を感じるのが好き（明子さん）」

飼っている犬について（長谷部さん）

「人に会うとうれしくて吠えている。犬種は
ビーグルで名前はひなちゃん。白と茶色のレモ
ンカラーで珍しい毛色です。」

好きなおつまみは？僕はなまこが大好きです。
（長谷部さん）

「お酒は毎日飲んでいて、家にあるものだけで
お酒を飲んでいる。たまにエシヤロットを味噌
につけてつまみにしている。なまこはあまり食
べたことがないが、ホヤは食べたことがある。」

得意料理は？

「コロッケかな…（明子さん）
キンメの煮付はおいしい（昇さん）」

大家さんの屋号は？

「下（しも）です。小山町の一番下だからか
な。」

「これからも地域のみなさんと仲良くしてい
たいです。今日はありがとうございました。
これからもどうぞよろしくお願いします」

インタビューも最初はお互い
緊張していましたが、お酒や
趣味の話を笑いのなか
和やかにできました。

一人暮らしの長谷部さんの楽
しそうな生活に大笑いでした。
（大滝・長谷部・平林）



にじいろ 部活動の紹介

広報部

パソコンをえる利用者さんを中
心に、年2回発行される広報誌の
原稿作成や「にじいろ」を彩るイ
ラストなどの印刷もしています。
大滝さん、平林さん、長谷部さん
のメンバーが担当しています。

園芸部

主な仕事は花の水やり、雑草取
り、野菜の栽培をしている。青木
さん、大平さん、陳野さん、長井
さん、戸田さん、水野さんのメン
バーが担当しています。今の季節
はジャガイモとトマトを作ってい
ます。暑い中、頑張って作業して
います。

地域交流部

地域の方々に施設の
広報誌を配ったり、
公園清掃、近くで収穫
された野菜を買ったり
しています。

村上さん、佐久間さん、川島さ
ん、佐野さんが担当しています。
散歩も地域交流の一つであると考
え、しっかり歩いています。



みどり福祉ホーム
にじいろ利用者 大滝 肇さんの!
一日に密着

家について行って
いいですか



自己紹介

私の名前は大滝肇（おおたきはじめ）です。埼玉生まれ東京育ちの31歳です。東京の特別支援学校を卒業したあと、大学に通うため神奈川県に来ました。色々と巡りに巡ったあと、みどり福祉ホームにたどり着きました。みどり福祉ホームに来て早10年ほど経ちますでしょうか？

休みの日は月に2〜3回ほど電動車いすサッカークーラーの練習に足を運び、気合いを入れて身体を動かしています。

今年の5月によくやく自宅にベッドが入り、床に布団をして寝るといふこれまでの生活から解放され、エアーマットのついたベッドで寝るという欧米の生活に変貌を上げました。今回はその生活を紹介します。



8:30

朝の支度

ふう〜忙しい

9:30

にじいろへ出発



にじいろでの様子

気合い入れて頑張るぞ

10:50



外で身体を太陽で温める

13:00

クーラーで身体が冷えすぎてしまった！



15:25

にじいろから帰宅



帰ってきてお風呂

訪問入浴のサービスで自宅にてお風呂

17:30



今日きひとつ風呂入るが

19:00



ご飯食べながら野球観戦

ごはん美味しいな

今のプレー上手いな

22:00

就寝



今日こそは早く寝ることにしよう



織り体験しています。

後藤カメラマンから依頼されたフルーツの森ワークショップ!



今年度4月から始めた創作活動!
ふわふわした紙粘土に挑戦!

私の作品見て!



セブン
橋本さん

みどり福祉ホームは最近こんな感じですよ

たまにはブレイク♪



セブンイレブン
(上地真実さん)



緑土木事務所から依頼されている公園清掃、頑張りまーす



いる所)



ハーブ園
ドライブ!



みどり福祉ホームの皆さんが「地味」で「利用している」
コンビニやスーパーをマップ化してみました！



ダイエー
(鈴木恵さん)

地区センター
(福家希更さん)



みどり福祉ホーム



日向山公園
(皆が良く遊ぶ公園)



十日市場駅
(天川愛美さん)



マクドナルド
(小野寺修一さん)



石田公園
(皆が公園清掃し)

日中活動の前に近所のスーパーなどを利用し、皆さんジュースを買っています。
鈴木恵さんはダイエーがお気に入り、よくカフェオレをゲットしています！石橋繭子さんは、お隣のスーパーローゼンでブラックコーヒーを。小野寺修一さんは、たまにマックでコーヒーを買うのが楽しみ！上地真実さんはよくセブンイレブンを利用しています。ここは小野寺修一さんもよく来ます。他にもみどり福祉ホームの向かい側にある地区センターには、福家希更さんが絵本を借りに行ったり。電車で通っている天川さんは十日市場駅利用者です。また、月に一回緑土木事務所から依頼されて近所の石田公園で公園清掃を行っています。後、昼休みには日向山公園で皆さんよく遊んでいますよ！
どこかで見かけたら声を掛けてくださいね！

豊田萌音さんの

成人を祝う会

令和4年1月21日、みどり福祉ホーム本体にて豊田萌音さんの成人を祝う会が行われました。今年もコロナ禍の影響により、利用者と新成人のご家族のみでの開催となりました。当日は、少し緊張気味の豊田さん。しかし式典がすすむにつれて、大好きな音楽が流れるたびに笑顔になり、手を叩いたりジャンプしたりと、先輩たちと式典を楽しんでいました。式典後は、フォトグラフアー後藤さんによる撮影会。ホーム内にフォトブースを作り、お母さまと2人で素敵な写真を撮りました。豊田さん、成人おめでとうございませう。素敵な大人になってくださいな。



こんにちは

さくらんぼ会

です。



〒226-0025 横浜市緑区十日市場町808-3 みどり福祉ホーム内 ☎045-984-0801
ホームページ sakuranbokai.jimdo.com/ 「さくらんぼ会」で検索

「さくらんぼ会」は、毎日、たくさんの子供達に訓練室や交流室を使わせていただいています。職員の方にも、所長の鈴木さんや職員の皆さんに声をかけていただき、ありがとうございます。

今年2月に、さくらんぼ会創設者の辻滋子先生が永眠されました。昭和・平成・令和の時代を障害児教育に尽力し、最後まで現場に立たれ、子供や親御さんに寄り添って下さいました。

七月十日(日)には、溝の口にて偲ぶ会を行いました。多くの卒業生や先生方が参加して下さいました。心温まる会になりました。

卒業生の親御さんやOBヘルパーさんからの多くの励みや、先生の導いて下さった療育の足跡や指針が、現役の会員やヘルパーが、今後に繋いでいかなければと、気持ちの引き締まる思いでいます。

さくらんぼ会は、今年五十年を迎えました。今年五十年の数年は、新型コロナ感染拡大の影響を受けながらも、感染対策などを行い、活動を続けています。

今年、幼児のじやが芋ほり、今年は、学習なども実施する事ができました。児童も、キーホルダー作り、調理も再開することができて、少しづつ、活気を取り戻しています。

児童の調理では、自分で調理加熱したものは、帰宅後すぐ食べられるよう、お弁当箱に詰め、持ち帰ります。

親御さんからは、夕食のおかずが一品助かったと好評です。家庭でも調理に取り組んでいるお陰で、短い時間に手際よく作っています。

「家族の一員として、役割があり、感謝される存在に育てていく」辻先生が何度も私達におっしゃってました。

幼児でも、調理は身支度から行います。三角巾やマスクを嫌がる子供も、練習を積み重ねてくるようになります。

包丁も大人と一緒に体験していきまます。何事も無理だとは決めつけなくて、体験させてみる、失敗したら、そこから考えていく。工夫していく。

活動の一つ一つを、50年前、何もなかったところから巡らせた、さくらんぼ会に思いを込めて、何故大事なのかという原点に立ち返り、新たな発見を楽しみながら、子供たちと一緒に50年目を歩んでいきたいと思えます。



辻先生ありがとうございました

さくらんぼ会では、体験保育を実施しています。いつでも見学可能です。

子育ての中で疑問や悩みをお持ちのお母様たち、ぜひ遊びにきてください。

また、子育てを応援してくださるヘルパーさんも、募集しています。興味のある方は、是非ともご連絡をお待ちしています。

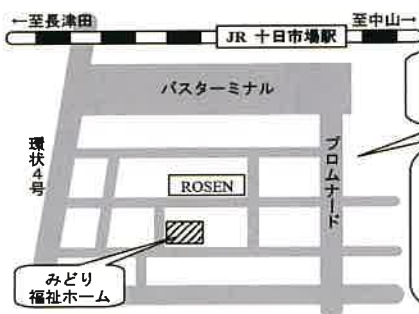


☆幼児クラス
水曜日・木曜日
午前9時半～2時

☆児童クラス
火曜日・金曜日
午後3時半～6時

詳しくはお問い合わせを。

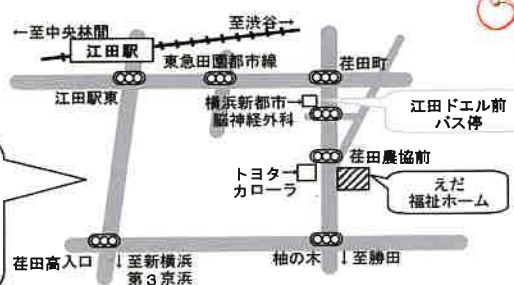
★ みどり福祉ホーム 045-984-0801



<みどり福祉ホーム>
JR 横浜線「十日市場駅」より徒歩5分

<えだ福祉ホーム>
・東急田園都市線「江田駅」より徒歩15分
・バス東急バス綱島行き「江田ドエル前」下車2分
・横浜市営地下鉄「中川駅」より徒歩15分

★ えだ福祉ホーム 045-911-6968



広報部員長谷部独占インタビュー

Q.好きなお酒
A.甘酒かな。

Q.キンキキッズはどちらが好き
A.剛君

Q.看護師になろうとしたきっかけは?
A.気が付いたらなろうとしていた。
ドキュメンタリーとかの影響かな?

一言:まだまだ勉強中ですが皆さん
と仲良くしていきたいです。宜しくお願いします!

広報長谷部さんから一言
⇒竹本さんにみそ汁作って欲しい。



みどり福祉ホームにじいろ
看護師 竹本なつ子さん

新しい 支援者紹介



みどり福祉ホーム
三浦智子さん
看護師

Q.好きなお酒は?
A.日本酒

Q.キンキキッズで
どちらが好き?
A.劇などにたくさん出ている光一

Q.みどり福祉ホームで働いてみてどう
ですか?
A.みんなが明るくていいと思ってます。

Q.一言お願いします!
A.時間をかけて、みんなの身体のことをよく知ろうと思います。



みどり福祉ホーム ヘルパー
新井裕子さん

Q.好きなお酒は?
A.チャミスルの
クスクス

Q.キンキキッズでどちらが好き?
A.剛

Q.みどり福祉ホームで働いてみてどう
ですか?
A.和気あいあいとしている

Q.一言お願いします!
A.これからも頑張りますので、よろしく
お願いします。

寄付・助成金の 報告

この度も、以下の個人・団体
様よりご支援して頂いており
ます。

緑区社会福祉協議会

善意銀行

卓上織り機 1台



加藤あや子様
防災物品他

♥いつもみどり福祉ホームを
ご支援して頂き、
誠にありがとうございます♥

編集後記

前回の広報誌で、利用者さんの
1日を密着した『家ついて行っ
ていいですか』が好評で、たく
さんの方から声をかけて頂きま
した。利用者さんがどんな生活
を送っているのか、知ってもら
えるいい機会になったと思っ
ています。今回は第2弾です。前
回の第1弾と見比べたい方は、
ぜひみどり福祉ホームまでご連
絡ください。